

### はじめに(1)、

スイミングプールを運営する上で、人件費・家賃の次に水光熱費のコスト比率が非常に高い事は承知の通りです。新型コロナウイルス影響に加えて今般の世界情勢の急激な変化に伴い、ほぼ全ての分野で物価高騰が生じ、同じくネルギー分野(<mark>電気・ガス・水道・燃料)でも価格が高騰</mark>しております。水光熱費前年対比125%~150%とも言われております。

スイミングスクール部門に於いては、スクール料金の若干の値上げ等で厳しい状況は変わらないがなんとか凌いでいるかと思います。しかしスクール事業をされていない総合型スポーツクラブでは、プールの利用料は月会費に含まれており水光熱費増はそのまま支出増に加算され、非常に厳しい収支に追い込まれます。

そこで、<u>「プール」の事業転換</u>する選択肢もご検討すべきかと思います。



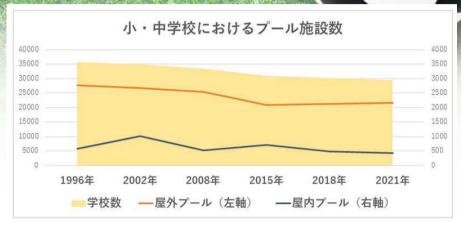
### 「プール」を「サッカー場」に用途変更!

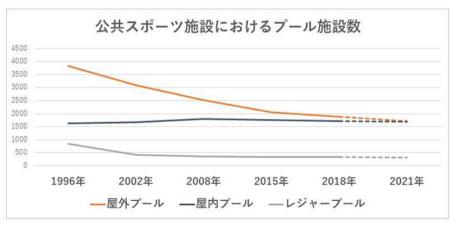
## はじめに2、

多くの人が親しんだであろう学校・公営プール環境は、この20年ほどの間で大きく変わってきている。先日、スポーツ 庁が公表した「令和3年度体育・スポーツ施設現況調査の中間 報告(速報値)」によれば、全国の小・中学校に設置されているプール施設数は約22,036か所となった。25年前の1996年からは約6千か所の減、小中学校に設置されている割合も5ポイントの減となっている。さらに減少幅の大きいのが公共スポーツ施設に設置されているプール、いわゆる公営プールで、1996年から約4割減の3,914か所となっている 報値が公表されていないため、平成30年度の調査結果)。

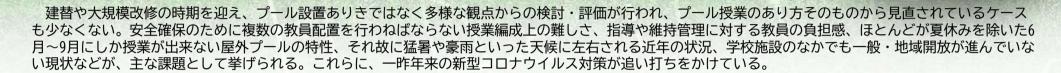
公立の学校施設は第2次ベビーブーム世代の増加に伴い、1970年代から80年代半ばにかけて多く建設された。公営プールもまた、60年代から全国的な整備が進み、バブル期に計画・建設された80年代半ばから90年代半ばにピークを迎えた。また、子どもの数は1982年から40年連続で減少し、市町村合併や地方の過疎化、学校統廃合なども進行した。

そうしたなか、自治体や学校の現場では、急務となっている老朽化対策も含めて、どのような課題に直面しているのか。 また、運用面ではどのような工夫をしているのか?





## はじめに③、



【学校プールの拠点化】近隣数校で拠点校となる学校のプールを共同利用するもので、複数校のプール施設の整備・維持が不要となることから、大幅なコスト 削減効果が見込まれる。また、維持管理についても拠点校に依存することのない体制が考慮されている。他方、移動手段や介添の確保が新たに必要となる、拠 点校が屋外プールの場合に天候によっては学校間の授業調整がより煩雑になるなど、教員の負担増を招いているケースも見受けられる。

【公営プールの活用】公営プールを近隣数校で共同利用するもので、これも複数校のプール施設の整備・維持が不要となることから、大幅なコスト削減効果が 見込まれる。加えて、維持管理は通常通りの運営者が担うことから、この点での学校及び教員の負担は解消される。また、公営プールが屋内温水プールの場合 には授業可能時期が拡大するほか、児童・生徒の身体に与える負荷も軽減される。他方、自治体内の公営プールが限られる場合、すべての学校に展開するのは 現実的ではない。また、「場所借り」のみで安全管理や指導は教員が担う場合、人的配置の困難さや教員負担の軽減効果は限定的である。

【民間プールの活用】民間プールを近隣数校で共同利用するもので、指導・安全管理及び維持管理は通常通りの運営者が担うことから、この点での学校及び教員の負担は大きく軽減されるとともに、インストラクターの専門的な指導も受けられる。また、ほとんどが屋内温水プールのため、授業可能時期が拡大するとともに児童・生徒の身体に与える負荷も軽減される。他方、全国的に見て民間プールは公営プールの半数以下であるとともに、存在する場所にも偏りが見られるため、恩恵を享受できるのは一部の学校に限られる。また、利用する児童・生徒の人数や回数、委託費の設定によっては、施設減によるコスト削減効果が相殺される可能性もある。

上記の通り、①~③にはメリット(効果)とデメリット(懸念)の双方があり、どれかに方針を一本化できるのは環境に恵まれた一部の自治体のみである。実際には、自治体の実情及び環境を踏まえながら①~③及び1校1プールをミックスさせた取り組みが現実的であり、そうしている自治体が多い。

<u>【水泳授業の一律廃止】</u>先に挙げた学校設置基準及び学習指導要領の記載を踏まえ、水遊びや水泳の心得や事故防止等については教室での座学で学ぶこととし、 実技授業については廃止するものである。この数年、自治体レベルで廃止を決定したところが散見される。

## はじめに4、



住民がスイミングを気軽に楽しむ場として普及するとともに、水泳競技者の練習拠点として競技力の向上に寄与してきた公営プールは、学校プール以上に淘汰の波にさらされてきた。

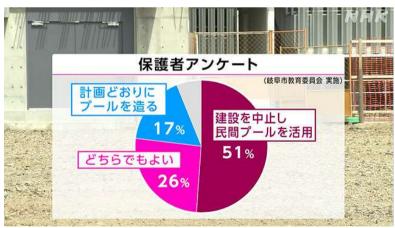
80年代半ば頃から急増した民間プールは、若年層の習い事、競技者の練習拠点、中高年齢層の健康増進というニーズを高めると同時に、公営プールの需要を奪っていった。また、バブル期のリゾート開発と軌を一にして90年代前半に急増したレジャープールは、バブル崩壊とともに供給過多に陥った。加えて、公共施設の管理運営を民間法人に包括的に委任する「指定管理者制度」が2003年に導入されたこと、公共施設の長期的な保全や利活用などを計画的に進めるファシリティマネジメントの取り組みが2000年代半ば頃から本格化したことにより、利用実態の把握やコスト分析などを踏まえた管理運営の健全性が一層求められるようになった。こうした流れを振り返れば、新たな需要を掘り起こせず安定した利用者の確保も困難になり、老朽化が進むにつれて屋外プールの廃止が相次いだのも、無理からぬことと言えよう。

一方で、屋内プールについては、民間プールのない地域では貴重な拠点施設として、民間プールのある地域では競争力を保てている施設が生き残り、活用されているケースが見受けられる。屋外プールが半減するなか、屋内プールは96年調査以降ほぼ横ばい状態にあるというのも、その1つの証左であろう。また、公営プールを廃止することになっても、市民がスイミングやスポーツに親しむ環境が損なわれないような工夫がなされている自治体も少なくない。

プールの整備には数十年先を見通しながら、住民の健康増進やスポーツ振興にどのような価値をもたらすのか、具体的な検討が図られなくてはならない。さらに今日的には、学校プールと公営プールを一体的に捉えながら、児童・生徒の教育機会を損ねないように留意し、学校施設の活用ないしは学校施設の外部化を図りつつ、持続可能性を担保することなどを同時に成立させる必要がある。それは、誰のための、何のための施設なのかを見極め、地域の実情を踏まえながら、あらゆる手段を個別に検討し尽くすことでしか達成し得ないだろう。それぞれの地域で真摯な検討が重ねられ、計画的かつ実効的なプール整備が進んでいくことを、役割を終えたプール施設は願わくは新たな地域スポーツの拠点として再生されなければならない。

## 





葛飾区は、学校のプールを新設した場合と民間プールを 活用した場合の費用を比較。学校プールは長寿命化を施し て80年使うと仮定、規模は葛飾区の平均である1校421人と しました。

結果は、民間等のプールを活用すると約260万円コストを 抑えられるという試算でした。

検討のすえ、区は将来的に学校のプールを廃止し、徐々に 学校外に授業を移行すると決めました。

『葛飾区教育委員会 森孝行 学校教育推進担当課長』「プール整備には億単位の費用がかかり、ランニングコストも費用がかかります。一方、プールを使うのは夏場の限られた時期だけ。猛暑や雷雨のときは授業ができないという課題もあります。近年の気象コンディション(猛暑)や、教員の働き方改革、施設の老朽化対策などを考えると、確実に授業ができるほうに限られたお金を投資していくことが、子どもの教育環境にとって大切だと考えています」

## はじめに6、

### 【支出↓ダウン】

「トライフットボールフィールド」は、スイミングプールとは違い、水光熱費(電気・ガス・水道・燃料)ランニングコストが大幅に削減できます。まず水道代、ガス代、燃料代はプール設備を停止している為にほぼかかりません。当然電気代(空調、照明)はかかってきますが、プールの水光熱費とは比較になりません。

### 【売上↑アップ】

更に、別途で売上が上げられます。

- ①コート使用料 ②チーム会費(会員、ビジター) ③スクール費(年代別) ④スクールユニホーム費
- ⑤別途レッスン費 ⑥その他コートレンタル費
- ※レンタル以外で、スタジオプラグラムや各種研修、セミナー、イベント等も開催できます。

#### 【公営プール】

<u>学校または公共施設においては、使用理由に応じて格安でレンタルする事が可能。同じお金をかけるなら解体</u>ではなく新たな息吹を吹き込み、住民の健康増進やスポーツ振興として持続可能な施設にする事が求められる。

## 会社概要(運営会社)

商 号 株式会社 LOHAS

設 立 2011年12月13日

代表者 中澤文秀

本社 東京都小平市学園東町1-2-33

連絡先 TEL 042-349-3770

URL http://www.tryfoot.com

加盟団体 社団法人日本トライフットボール協会

実績 ①トライフットボールフィールド 一橋学園

東京都小平市学園東町1-2-33

②トライフットボールフィールド 西宮浜

兵庫県西宮市西宮浜1-37

③トライフットボールフィールド 新潟

新潟市東区豊1-1-20 アクシーユタカ 2階

商標・特許 トライフットボール商標登録・特許取得





## 会社概要(施設工事会社)

商 号 ブルームプラス合同会社

設 立 2016年1月4日

代表者 花等寛将

本社 山形県山形市内表104-7

支店 東京都渋谷区代々木5-38-6

連絡先 TEL 080-5472-7983

URL <a href="http://www.bloom-plus.com/">http://www.bloom-plus.com/</a>

加盟団体 社団法人日本トライフットボール協会







#### (1) プールをサッカー場に用途変更

プールの形状をそのまま利用し、壁にはゴムパット施工&ゴール施工、床は人工芝施工、プール周りと天井には防球ネット施工 を施すだけで「トライフットボールフィールド」が完成です。

※壁は独自技術で施工しております。

#### (2) 省スペース・低コストでサッカー施設運営

プール施設をそのまま再利用する事で、解体コストを削減と最低限の施工内容でフットサルコートが完成します。

#### (3) プール施設以外でも同仕様のフットサル施設施工が可能

「トライフットボールフィールド」はプールの再利用以外でも空駐車場や様々な空地で施工が可能です。

※規定サイズが必要です。

<u>「トライフットボールは、壁に囲まれサッカーやフットサルよりもさらにコンパクトで、</u> エキサイティングかつオフェンシブなフットボールです。」

#### (1) 少人数・省スペースでスピーディーなプレーができる

フットサルコートの約2分の1のフィールドでのサッカーです。プールからの用途変更や駐車場、屋上などの省スペースを有効活用することができます。また、フットサルより少ない人数(3~4人制)でプレーすることができるため、「人が足りなくて試合ができない」という可能性が少なくなります。

#### (2) ボールタッチの機会・運動量・得点のチャンスが多い

ゴールキーパーがいないため、得点の機会が多く短い時間でも豊富な運動量が求められます。少人数でも壁を有効に使うことでパスコースが格段に増え、サッカーの面白さが失われることがありません。サッカーをはじめてから一度もゴールを決めていなかった息子が初めて得点を決めることができた!!という保護者からの声が一番嬉しい言葉です。

#### (3) 全面が壁に囲まれたフィールドで、常にボールが生きている

ボールが常に生きており、プレーが途切れることがほとんどありません。壁に囲まれていることで外部を遮断できるため練習に集中することでき、ボールがあっちこっちにいくこともないためボールに触れている時間が多く、特に子どものスクールでは、高い技術の向上が見込まれます。

#### アクチュアルタイム!

アクチュアルタイムとは(アクチュアルプレーイングタイム)、実際にプレーが行われている時間で、試合時間から、ボールがピッチから出たりファウルや得点、選手交代などでプレーが止まった時間を引いたものです。Jリーグの平均は55分前後。つまり、プロの試合でもおおよそ40%はプレーしていない時間であることがわかります。一般にレベルが高くなると、アクチュアルタイムは伸びるといわれています。

トライフットボールは、全面が壁で囲まれたフィールドのため、ボールが常に生きており、プレーが途切れることがほとんどありません。短い時間でも豊富な運動量が求められ、ボールタッチ回数とゴールチャンスが多く、サッカーやフットサルの面白さを失うことなく楽しむことができる競技です。

### TRY FOOTBALL FIELD

トライフットボールとは…

#### 『トライ』する回数が最も多いフットボール!

2002年日韓ワールドカップの年。ナイキパークで行われたスコーピオンK、Oが そのモチーフとなっています。フィールドが壁に囲まれていることにより、 よりスピーディーに、よりオフェンシブなゲームをお楽しみいただけます。 「FREE」自由なスタイルで「FRESH」新鮮なプレーを「FUN」何よりも 楽しんでプレイできるフットボール空間です。

壁を利用したトリッキーなブレイも可能

壁を使え!

頭を使え! ゴールを奪え!







Jリーガー、元Jリーガーなども多数、このフィールドでブレーしています。 「実にゲーム性の高い面白いコートだね。

もしフラジルにこんなコートがあったらものすごい人気が出る。」

元日本代表FW/呂比須ワグナー氏コメント。(平成16年11月28日来場)

#### 利用者のコメントー例--

- ・ゲームが途切れないから面白い ・たくさんボールに触れる
- ・キーパーがいなくても試合が出来るのが良い ・少人数でも出来る
- ・壁とワンツーで相手を抜く感覚が面白い ・たくさん動ける
- ・得点がたくさん入るから見ていても面白い
- ・体力に自信のながった私でもゴールできたし楽しめました etc

新感覚のフットボールをお楽しみください!

壁とネットに囲まれたコートは様々なプレイヤーの味方となってより楽しめるフット ボールを演出します。

上級者には、よりスピーディでオフェンシブなゲーム展開を。そして壁を利用したプ レーは自由な発想とトリッキーなプレーをより演出します。

ビギナーには、ボールが跳ね返ってくることでプレーが続けられることが最大の利点。 ラインからアウトして相手ボールになる、ということがありません。ちょっとのミスも 壁がカバーしてくれてゲームをスムーズに楽しむことができます。

#### ≪利用した方々の声≫

「ゲームが途切れない」「たくさんボールに触れる」「たくさん動ける」「壁を使って一人 ワンツーできる「「キーパーがいなくて全員フィールドプレイヤー」「ゲームが止まらな いからたくさん動ける」「得点がたくさん入るから見ていても面白い」

#### 比較!

	サイズ (長さ×幅)	面積 (㎡)	ゴール (幅×高さ)	プレイ人数	ゴール キーパー
トライフットボール	幅9m~15m 長さ18m~30m	162 m <sup>‡</sup> ~ 450 m <sup>‡</sup>	1.8m × 0.9m	3~4人	無
フットサル	幅18m~25m 長さ38m~42m	684㎡ ~ 1,050㎡	3m × 2m	5人	有
サッカー	幅64m~75m 長さ100m~110m	6,400㎡ ~ 8,250㎡	7.32m × 2.44m	11人	有

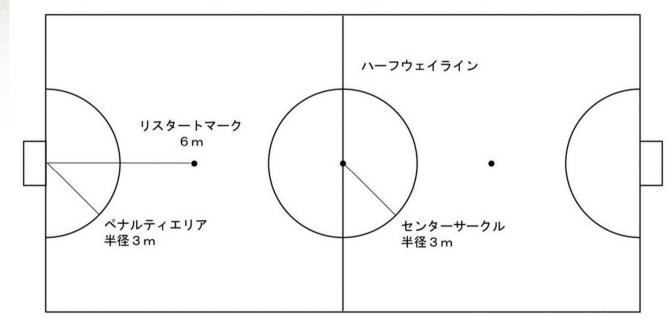
#### トライフットボールのコートサイズ!

ピッチの大きさ

縦:18~30m 横:9~15m

ゴールの大きさ

高さ: 90cm 幅: 180~200cm



ピッチの四辺は安全な壁で囲まれているものとする。壁の上はネットで囲まれていても良い。 四辺の壁の高さ 90cm~150cm

## 料金設定(例)

### ・スクール

	U-4 《50分》	U-6 《50分》	U-8 《60分》	U-10 《70分》	U-12 《70分》	大人 《90分》
定員	18人	16人	16人	16人	16人	9人
年会費	5,000円	5,000円	5,000円	5,000円	5,000円	5,000円
月会費	5,000円	5,000円	6,000円	7,000円	7,000円	8,000円

### ● 施設利用料

	— 般			会 員		
≪30分≫	平日デイタイム	平日ナイトタイム	土日祝終日	平日デイタイム	平日ナイトタイム	土日祝終日
インドアコート	4,000円	5,000円	6,000円	3,000円	4,000円	5,000円
アウトドアコート	3,000円	4,000円	5,000円	2,000円	3,000円	4,000円

### コンサルティングメニュー

プロジェクトチームを結成し、施設オープンまでの間、万全の体制を整えます。 コンサルティングメニューは、ご希望に応じてカスタマイズし、お見積もりをいたします。

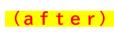
- (1) **販促・マーケティング・ブランド** エリア分析、顧客分析、競合施設分析、ロゴ、パンフレット、ポスター、スクール生募集広告
- (2) 改修工事 施工業者の仲介、施設全般の設計
- (3) **営業・運営・システム**スクール・施設運営マニュアル、運営書類作成、スポーツ関連用品の斡旋、自動販売機業者、価格設定、労務資料作成ホームページ制作、コート予約システム、会員管理システム、入退室(保護者向け)ナビメール
- (4) 人材紹介施設長、サッカースクールコーチの紹介
- (5) その他 送迎車両管理、コーチ研修、勉強会特許使用料

## イメージ画像





(before)



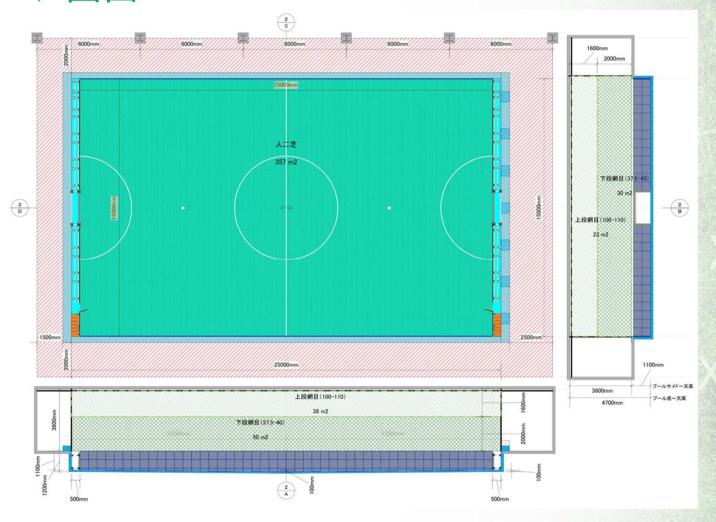








## イメージ図面

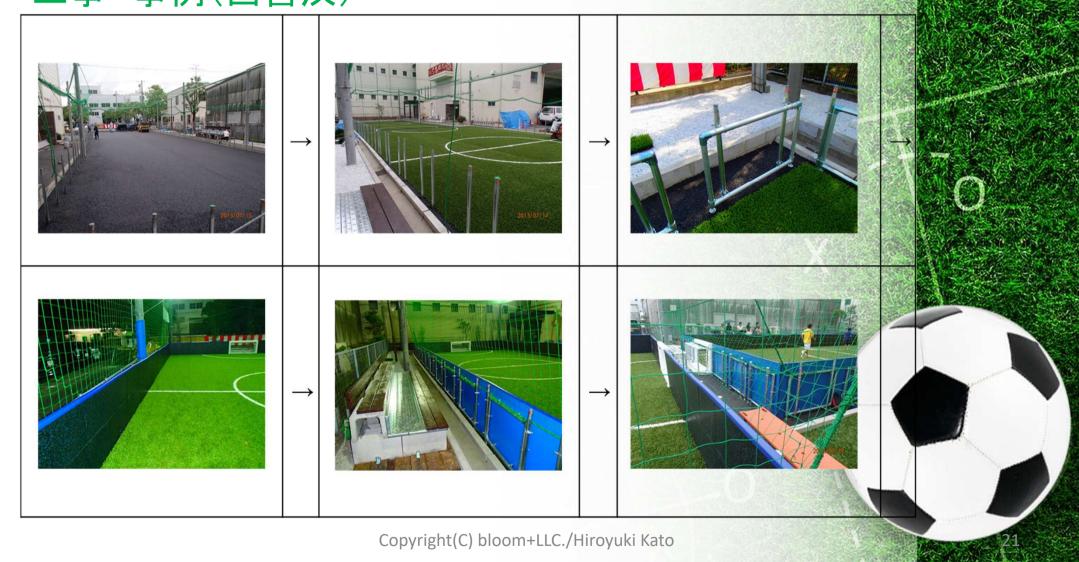




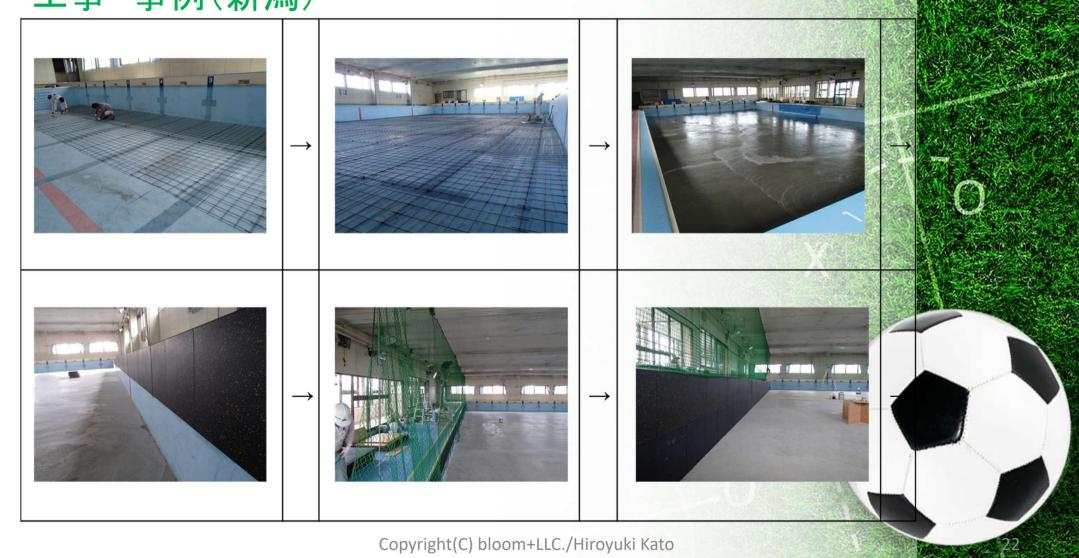
## 工事 事例(西宮浜)



## 工事 事例(西宮浜)



## 工事 事例(新潟)



## 工事 事例(新潟)



## 工事 事例(一橋学園 屋外)

















## 工事 事例(一橋学園 屋外)



















## 工事 事例(一橋学園 屋内)















## その他①、



トライフットボールフィールドは、フットサルに限らず様々な用途に使用可能です。 スタジオプログラム全般、各種運動教室、セミナー、研修、子供の遊び場、各種イベント等々、 用途は多岐にわたります。 時間帯を区切ってプログラムしレンタルする事で収益を見込めます。











## その他②、







旧屋外プールを<u>「トライフットボールフィールド」</u>に用途変更し、更に<u>「屋根」</u>を付ける事で<u>ありとあらゆる用途に使用可能</u>です。 通年で季節問わず施設利用可能です。

使われなくなったプール(学校、公共施設)が地域住民の健康増進やスポーツ振興に寄与し、その場所が地域コミュニティ、被災時 の避難利用の中核施設の一つとして新たな命が吹き込まれます。

#### ありがとうございました。

ご不明な部分がございましたら担当までメールまたはご一報ください。

※詳細は��URL参照 <a href="http://www.tryfoot.com">http://www.tryfoot.com</a>

「トライフットボールフィールド」に関するお問合せは、都度受け付けております。施設見学、工事見積、運営コンサルティングなどの詳細はお気軽にご相談ください。

# ブルームプラス合同会社 花等寛将

〒151-0053 東京都渋谷区代々木5-38-6

Email: bloom.planning.kato@gmail.com

TEL:080-5472-7983

FAX:03-6368-5690



Copyright(C) bloom+LLC./Hiroyuki Kato

